

つが・る

【ツガル
tsu ga・ru】（動）

【意味】手のひらを返して内心ドヤる

【解説】つがる市は遺跡など実は有名なものが多いが、つがる市民は普段はあまり興味がない。しかし教科書に載っていると自分のことのように嬉しくなることから。

【例文】・兄がサッカーの大会で優勝して、いつもは仲が悪く嫌いだったが**つがった**。
・普段料理をしないが、外国人の友達が遊びに来たときにだけ、**つがって**和食をふるまった。



観光客の反応に思わずつがる

シャコちゃん縄文弁当

縄文住居展示資料館カルコの建物内にある食事処「四季彩喰処 華かるこ」で提供している人気メニュー。土器をイメージした三段重ねの重箱の中には遮光器土偶の「しゃこちゃん」をかたどったごはんや、縄文うどん、地場産品を使った小鉢などが詰まっています。